

Chromebook の活用に向けて

福山市立松永中学校



年 組 番 名前 ()

令和3年4月

生徒の皆さんへ

松永中学校では、児童生徒の皆さんに、Chromebook（タブレット PC）を、授業や家庭学習などの際に積極的に活用してもらいたいと考えています。

情報機器は、正しい使い方をすれば私たちにとって大変有益なものになります。しかし一歩使い方を誤れば、自分が被害者にも加害者にもなってしまふことがあります。他人を誹謗中傷したり、法律に違反したりする道具に、またはその使用者になってはいけません。

機器の活用を通してよりよい社会を創る市民となること、人的、文化的、社会的問題を理解し、責任を持って積極的に利用する能力とスキルを身に付けること、行動の善悪を自分自身で判断できる力を身に付けることを目指しましょう。

※下記に自分のIDとパスワードを記入し、厳重に保管してください。

ID :	@manabi.city.fukuyama.hiroshima.jp
パスワード :	

保護者の皆様へ

平素より本校の教育活動へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

松永中学校では、生徒全員に、予測が困難な時代を、自らの力で切り拓いていく力を身につけてほしいと望んでいます。変化の激しい社会の中で、子どもたちが未来を切り拓いていくためには、学校教育において、ICT活用は不可欠です。そこで、ICTを教育の現場で活用すべく、Chromebookを全生徒に貸与し、活用を進めていくこととなりました。Chromebookを活用することで、自ら情報を収集したり、自分の思いや考えを表現したり、他者と学び合ったりして、学習をより一層豊かにしていくことができます。

Chromebookは、学校での授業で利用しますが、家庭学習（宿題、予習・復習、自主学習等）にも活用します。また、場合によっては遠隔授業の場面での活用も可能となります。Chromebookは、あらゆる情報を手に入れたり、発信したりすることもできます。しかし、使い方を誤れば、お子様が被害者または加害者にもなりうる危険性もあります。

是非、ご家庭で、お子様と一緒にこの「活用ガイド」に目を通されて、家庭での学習において十分な活用が図られるよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

第1章 はじめに

1. Chromebook の取扱いは丁寧に

Chromebook は、福山市から児童生徒の皆さんに貸し出されたコンピュータです。精密機械ですから、強い振動や衝撃には弱いため、取扱いは丁寧をお願いします。持ち運ぶ時は、衝撃を吸収する専用のケースに入れて持ち運んでください。



2. ネットワーク環境

学校では全教室にインターネット環境が整備されています。また、ご家庭に Wi-Fi 環境があれば、それに接続してご利用になれます。

3. Chromebook の特徴

①起動が早い

電源を入れて 10～15 秒以内に起動します。

②動作が遅くなりにくい

OS¹の動作が軽く、長時間利用しても動作が遅くなりやすいです。

データは全てクラウド（ネットワーク）上に保管するので、Windows のようにデータが増えて動作が遅くなることがありません。また、変更があった瞬間にデータを自動保存するので、Windows のようにデータを細かく保存する必要がありません。

“保存”というメニュー項目が存在しないのが特徴です。

③セキュリティーリスクが軽減される。

データは、クラウド上に保存します。そのため、端末を紛失した場合でも、ログイン情報が漏洩しなければデータにアクセスされることはありません。Chromebook の OS は特別な構造のため、ウイルス感染を防ぐことができます。そのため、ウイルス対策ソフトが必要ありません。

第2章 利用手順

¹ コンピュータを動かすためのソフトウェアのことを指します。

1. Chromebook の電源を入れる。

Chromebook を開くと自動的に電源が入ります。入らない場合は、左側面の電源ボタンを押してください。

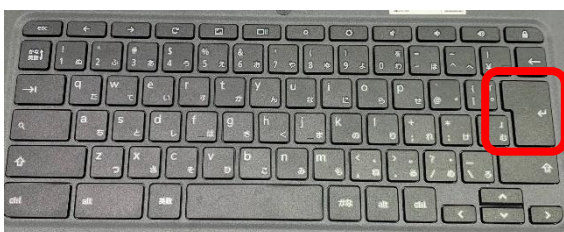
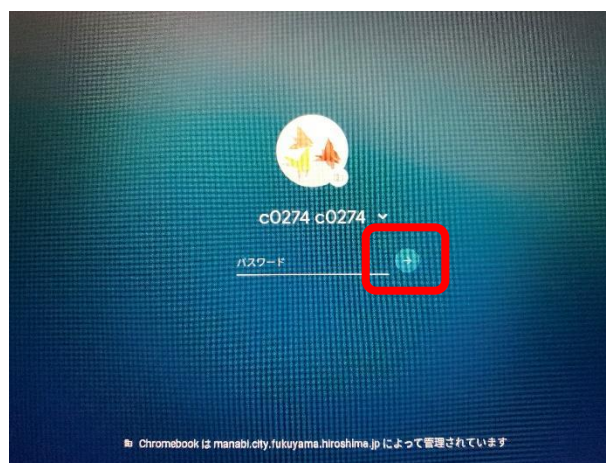
電源ボタン



2. ログイン画面でパスワードを入力する。

ユーザー名が表示されたら、間違っていないかを確認し、各自で設定したパスワードを半角で入力します。（※そのままの状態だったら半角で入力できる設定になっています。）

入力したら、画面上の [→] マークをクリック、またはキーボードのエンターキーを押します。また、Chromebook は画面を指でタッチしても操作ができます。



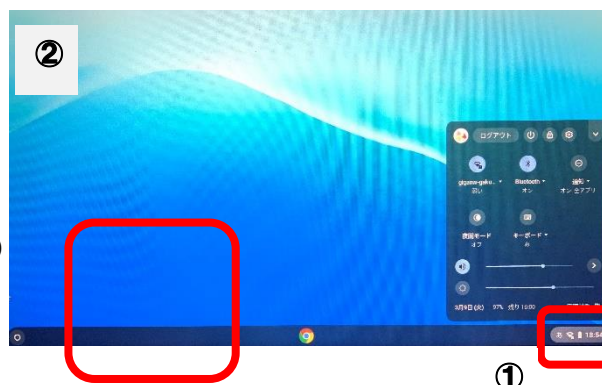
エンターキー。よく使うので覚えておきましょう。

3. ネットワークの設定をする。

みなさんが使う Chromebook は教室に入った段階で、学校の Wi-Fi に接続しますので、特別な設定は必要ありません。学校の Wi-Fi につながらない場合、家の Wi-Fi に接続したい場合は以下の流れで接続してみましょう。

①画面右下の赤枠をクリックして、ステータス領域を出す。

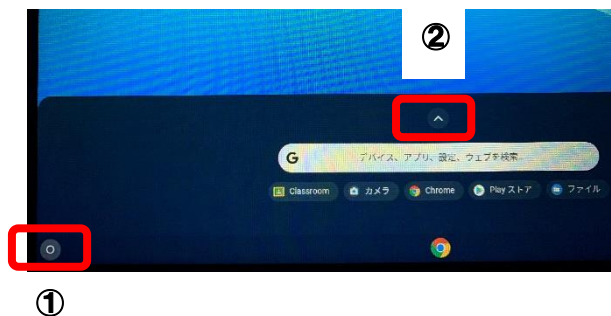
②ステータス領域の左上のアイコンをクリック（タップ）すると、Wi-Fi のオン/オフの切り替えができます。また、プルダウン（▼）をクリック（タップ）すると、接続先の Wi-Fi を切り換えできる画面が表示されます。



4. 「Google Classroom」を開く。

まずは、Google の機能の一つである「Google Classroom」を開いてみましょう。

- ①画面左下のランチャーをクリック（タップ）
- ②拡張ボタンをクリック（タップ）
- ③複数あるアプリの中から、「Google Classroom」を選択する。



- ④詳しい登録の仕方については、別紙4「児童・生徒用『Google Classroom』へのログイン方法の手順（パソコン版）」を見ながら、担任の先生と進めていきます。
なお、今年度は「学年のクラスルーム」「学級のクラスルーム」の2つに参加してもらいます。

※Chromebook を活用して、これまでに行った学習課題等を確認できます。また、以前同様、家庭のPCの端末でも「Google Classroom」にログインすることは可能です。「Google Chrome」というブラウザ（インターネットを閲覧するソフト）をインストールし、生徒用のID・パスワードでログインしてください。

5. Chromebook の電源を切る。

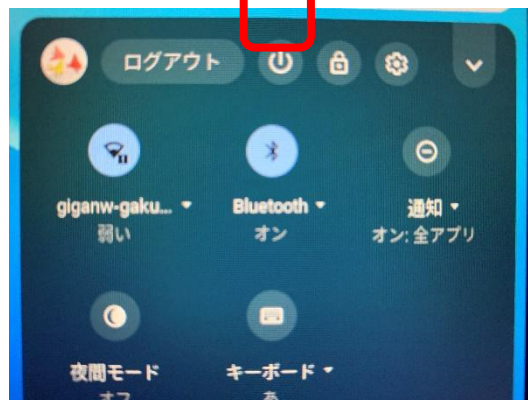
教室での学習や家庭での学習が終わったら、右の図のボタンをクリック（タップ）して、

クリックすると、シャットダウン。

Chromebook をシャットダウンしてください。

Chromebook の電源を入れたまま電力消費を抑えるには、ディスプレイを閉じてスリープ状態にします。

授業が終わったら自宅に持ち帰り、翌日の授業に備えて、十分に充電しておいてください。（100%の充電で約10時間の使用が可能です。）



第3章 注意事項

1. 学習以外での利用

Chromebook は、学習以外での利用はしません。例えば、不適切なサイトやアプリ（暴力・違法薬物・ギャンブル・ポルノ・ネットショッピング・SNS 等）を利用しないようにしてください。

2. 写真・動画の無断撮影等

他人の所有物を無断で撮影しません。他人の所有物を無断撮影する行為は盗撮行為となります。他人の画像・音声・動画・個人情報（名前・住所等）は、本人の同意に関わらず撮影・所持・送信・公開してはいけません。これらの行為は違法行為です。（個人情報の保護に関する法律、著作権法、肖像権法等）

3. アプリのインストール

アプリはインストールしません。（基本的には個人でインストールできないような設定になっています。）そのことで、他人の情報機器に悪影響を及ぼし、インターネットに接続できない・個人情報の漏洩といったことが生じる危険性があります。また、すでにインストールされているアプリは削除しないでください。

4. 破損について

Chromebook をカバンに入れたまま、床などにたたきつけるように置くと、本体や画面が破損することがあります。また、防水ではないので水にぬれると故障します。飲食をしながらの使用は避けてください。

万一破損した場合には、すぐに担任へ申し出るとともに、「破損届・修理願い」に必要事項を記入の上、提出してください。故意に（わざと）破損させた場合は、保証の対象とならず、修理費を負担していただくことがあります。

5. 他人のIDの不正利用

自分以外の【ID・パスワード】でログインしません。また自分のパスワードを他人に教えません。

6. Chromebook の貸し借り

Chromebook は、個人に貸与されたものであり、各端末に番号が割り振られています。無用なトラブルを防ぐためにも、貸し借りはしません。

第4章 その他

1. 紛失・盗難

- 紛失・盗難にあわないように気を付けて管理してください。
- 紛失・盗難にあった場合には、すぐに担任に連絡してください。

2. 充電

Chromebook は、毎日必ず充電して、学校に持ってきてください。なお、基本的に学校での充電はできません。

3. 返却について

Chromebook に関連するもの（本体・AC アダプター・スタイラスペン・専用ケース）は福山市から貸与されたものです。そのため、卒業・転校時には返却してもらいます。改造（最初から貼られてあるシールをはいたり、不要なシールを貼りつけたりすることも含みます。）をしたり、不必要な設定をしたりしないよう、大切に扱いましょう。

松中 オンライン規律 四則



大切にしたいこと

「できること」と
「やっていいこと」は違う。